

農林水産省

関東農政局

2025年度
入省ガイド



ビジョン・ステートメント

Vision Statement

わたしたち農林水産省は、
いのち
生命を支える「食」と安心して暮らせる「環境」を
未来の子どもたちに継承していくことを使命として、
常に国民の期待を正面から受け止め
時代の変化を見通して政策を提案し、
その実現に向けて全力で行動します。

関東農政局の役割

関東農政局は、農林水産省の地方支分部局の1つです。
1都9県を管轄し、生産や消費の現場に近い国の機関
として、食料・農業・農村に関する施策の普及や地域
の実態の把握を行い、食料の安定供給や、農山漁村の活性化、
食の安全・安心の確保など、幅広い農林水産行政を実施
しています。



組織図

関東農政局（本局）

企画調整室

諸施策の推進及び総合調整、現場と農
政を結ぶ業務、広報活動の推進、災害
による農業被害への対応 …P3

総務部

職員の人事・給与・福利厚生、会計・
経理、システム運用、公文書管理など …P5
内部管理業務

消費・安全部

「食」に関する情報提供、農畜産物の
病害虫のまん延防止、食品表示及び
米穀の適正流通の監視業務 …P7

生産部

みどりの食料システム戦略の推進、
農畜産物の生産振興、スマート農業の
推進、経営所得安定対策の実施 …P9

経営・事業支援部

担い手・新規就農者の育成・確保、農地
の集積・集約化、食品等の輸出、
食品企業対策 …P11

農村振興部

農地・用水等の農業インフラの整備・
管理、農村地域の活性化、多面的機能、
都市農村交流 …P13

統計部

経営状況調査、米の豊凶予測、農畜産
物の生産量・生産コスト調査、統計デ
ータの分析 …P15

都県拠点（10か所）

（茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、
神奈川県、山梨県、長野県、静岡県）

「農政を現場に伝える」、「現場の声を汲み上げる」、「現場と共に解決する」の
3ミッションを実施

…P17

国営事業所（10か所）

農業インフラ（ため池・取水堰・
用排水路等）の最前線で建設・整備、
国営事業の計画作成

農林水産省の施策を伝えて 人と人をつなげる

主な業務内容

- ・ 広報活動の推進
- ・ 災害による農業被害への対応
- ・ 諸施策の推進及び総合調整
- ・ 現場と農政を結ぶ業務

私の仕事内容

関東農政局の取組等を広く国民へ伝えるため、プレスリリースを始め、Web サイト、SNS、メールマガジン等の情報発信を行っています。また、BUZZMAFF では、職員自らがYouTuberとなって国産農産物や農業・農村の魅力を発信しています。

情報発信なら
おまかせ♪

ながい さつき
長井 咲月

調査広報係
2024年度入省



仕事のやりがい

自分が作成したチラシや投稿がたくさんの人目に触れるので責任を感じるとともにやりがいも多くあります。それに加え、広報物を見た人に褒めていただくと達成感を感じます。様々な方と関わるので、人脈が広がる仕事だと思います。



採用者へのメッセージ

試験の前は不安や緊張があると思いますが、自分が続けてきた努力を信じて落ち着いて取り組むことで良い結果が得られると思います。入省前は私も不安を抱えていましたが、約1年間業務を経験し、関東農政局を選んでよかったです。皆さんと一緒に働けることを楽しみにしております！

食ミラ、BUZZMAFF、みどり戦略学生チャレンジなど、様々な局横断のプロジェクトがあります。意欲的な若手がキラキラと活躍しています。



BUZZMAFF (ばずまふ)



食ミラプロジェクト

「食」と「環境」を未来の子どもたちへ継承していくための若手情報発信プロジェクト。

私の仕事内容

各都県拠点の職員による、地域の農業者などへの「関連する予算や施策をわかりやすく説明すること」や「課題に向き合い、一緒に解決すること」という役割がスムーズに実施できるよう、必要な対策や調整をします。また、新たな対応が必要であれば、本省や農政局の担当者に伝え、速やかに対応・改善などを行います。

農政現場の
デザイナー

なかじま たかし
中島 敬

主任農政推進官
1989年度入省



仕事で大切にしていること

仕事の相談や打ち合わせは、WEB 会議やチャット機能を活用してグループ内で情報を共有し、より良いアイデアがないか意見を出し合うことを大切にしています。また、気分転換やリフレッシュできるよう、日ごろから運動をして汗をかくなどプライベートの時間も大切にしています。



現在の仕事の魅力

日常的に本省や農政局内の各担当者と協議や調整することが多く、農林水産省全体の業務についての知識が身につきます。また、地域拠点の職員と共に農業者などの方々と意見交換をする機会もあるので地域で抱えている課題や問題の把握、解決策の提案など各地域の農業現場に近い仕事を行えることも大きな魅力だと思います。

組織マネジメントのプロを目指して

主な業務内容

- ・ 職員の採用、人事 ・ システム運用 ・ 給与の支払い
- ・ 公文書管理 ・ 物品の調達 ・ 国有財産の管理

私の仕事内容

職員に関する証明書の発行や、関東農政局管内の非常勤職員の人事関係の取りまとめをしています。
また、採用業務説明会の開催や入省ガイドの作成も行っています。

関東農政局
業務説明会
はこちら

縁の下の力持ち
いとう みのり
伊藤 実莉
総務課 人事第1係
2024年度入省

青空縁農隊の農作業中



職場の雰囲気

関東農政局は気さくに話しかけてくれる職員が多いです。分からないことも優しく教えてくれるので、安心して社会人1年目を迎えられました。毎日楽しく仕事しています。

採用者へのメッセージ

若手職員でも自分から積極的に行動することで農業体験やYouTube作成に携わることができます。
チャレンジ精神がある方にはぴったりの職場です。
日本の農業を盛り上げたい人、集合!!!



農村派遣研修の報告会



大学での業務説明会

私の仕事内容

関東農政局全体の歳出・歳入業務です。局内や出先機関から提出された書類の内容を確認し、間違いが発生しないよう支払いを行っています。
また、一度支払った費用に返納等が生じた場合は、徴収事務も行います。

適正な支払管理
いまさと やすなり
今里 康成
会計課 課長補佐
1989年度入省

仕事で大切にしていること

- ・ 考え方が偏らないようフラットに考えること。
- ・ 常にどんな相手でも尊重し、優しく対応すること。
- ・ 仕事から離れたプライベートな時間を有意義に過ごすこと。

部下に期待すること

入省したての頃は、色々な事に興味を持って働いてほしいです。自分の仕事はもちろんのこと、他の部署や出先機関は何をしているのかなど、広く周りを見ながら仕事することを期待しています。



食の安全・消費者の信頼のため動く

主な業務内容

- ・「食」に関する情報提供
- ・農畜水産物の病害虫のまん延防止
- ・食品表示及び米穀の適正流通の監視業務

私の仕事内容

食育の推進に関する業務を担当しています。具体的には、農業体験施設を紹介する YouTube 動画や、関東の農業・農村を紹介する HP の作成、食育イベントへの出展などです。また、農林漁業体験機会の提供や、食文化の継承など、食育活動を支援する交付金の業務などにも携わっています。

食の魅力をお届け

はしもと

ゆうへい

橋本 悠平

消費生活課 食育推進係
2024年度入省



農業体験施設の取材

職場の雰囲気

若手でも積極的に意見を発することができる職場です。新たに、関東の農業・農村について紹介する HP を作成することになった際、デザイン等について上司の方に提案したところ、私のアイデアが採用されました。



仕事のやりがい

動画や HP の作成について、自由な裁量が与えられており、自らのアイデアを反映させることができるため、とてもやりがいがあります。特に、YouTube 動画を作成する際には、編集に加えて、取材先の選定やシナリオの作成、当日の撮影も課内で協力して行います。実際に YouTube 上で公開された際には、大きな達成感を覚えました。



食品表示の実施状況確認



家畜防疫の備え

私の仕事内容

管内都県と連携し、農業生産の安定と消費者の皆様へ安全・安心な農産物を供給するため、農薬使用者に対する農薬の適正使用に関する指導等の業務を行っています。

仕事で大切にしていること

私の班は、農薬関係と植物防疫関係の2つの業務を担当しています。それぞれの業務の担当は分かれていますのですが、密接に関係するところもあり、課長補佐として、各担当が仕事をしやすいように、常に必要な情報が共有できるように努めています。

農業生産の
安定を目指す

あくつ

あきひろ

阿久津 明弘

農産安全管理課
課長補佐
1988年度入省

現在の仕事の魅力

令和6年は、全国的に果樹カメムシ類が大発生し、新聞等でも報道がされたところです。当班では、病害虫の発生・侵入の状況について、管内都県に調査を依頼し、その取組みに対する支援を行っています。調査した結果が、生産者の方に情報発信されることにより、消費者の皆様への農作物の安定供給につながると考えています。



次世代の農業を現場と一緒に今、創る

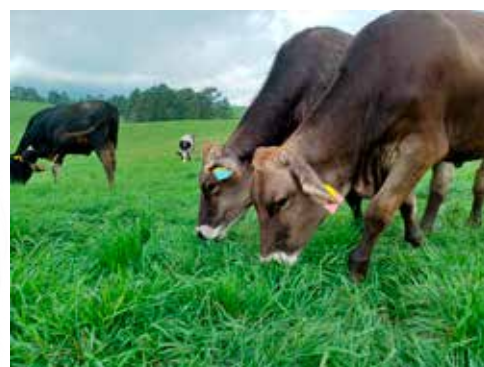
主な業務内容

- ・みどりの食料システム戦略の推進・農畜産物の生産振興
- ・スマート農業の推進・経営所得安定対策の推進

私の仕事内容

飼料自給率向上に向け、国産飼料の生産・利用を拡大する取組を支援する事業等を担当しています。ほかにも、公共牧場の植生調査、放牧調査等を行っています。

出張先の牧場の牛たち



志望動機

高校生の頃から畜産農家で研修を受けており、畜産を教えていただいた恩に報いる仕事をしようと考えていました。畜産農家が安心して経営を続けていけるような政策にするため、現場の声を行政に届ける人材になりたいと考え、現場に近い地方農政局を志望しました。

仕事を通して学んできたこと

様々な立場の方と関係を深めておく大切さを学びました。なにか悩んだ際には、研修等で出会った方々に頂くアドバイスがとても役立ちます。色々な場で人間関係をつくり、関係を保ち続けることを心がけています。



みどりの食料システム戦略の周知



農業高校とのコラボBUZZMAFF

仕事内容

「みどりの食料システム戦略」推進の窓口として、みどり法によるみどり認定等やみどり交付金をご活用いただき、地球環境に負荷のかからない農業を推進するために、1都9県の行政や生産者の皆さんの伴走支援を行っています。

一番印象に残っている出来事

ASIAGAP 認証取得のために伴走支援をしていた国分中央高校が見事に認証取得し、そうしたことが契機で、雑誌「コロンブス」に掲載いただいたこと。それから、無謀にもYouTubeに挑戦したことです。

地球のための
サポーター

ひらやま ゆみ
平山 由美

環境・技術課 課長補佐
1990年度入省



現在の仕事の魅力

物心付いた頃から地球環境の事が心配で、自分のできることをやらねばと思って来ましたが、ようやく世の中が地球環境を守る方向に舵が切られ、今、その一助になれている事にやりがいと最高の幸せを感じています。未来の子どもたちのために、生命を支える「食」と安心して暮らせる「環境」をバトンタッチするぞ〜！！

日本の食・農を支えるサポーター

主な業務内容

- ・担い手育成、確保 ・農地集積、集約化 ・新規就農者育成、確保
- ・農林水産物及び食品の輸出 ・食品企業対策

私の仕事内容

容器包装リサイクル法という法律を担当しています。身近なものだと、レジ袋やペットボトルなどが対象です。事業者に対してリサイクルの義務を果たすように促したり、事業者が提出するリサイクルの報告書の内容を確認・照会したりしています。

エコな社会を作る
にしま りよう

西山 諒

食品企業課 容器包装
リサイクル係
2024年度入省



職場の雰囲気

課内にはベテランの方々がほとんどですが、物腰が柔らかく優しい方ばかりなので非常に働きやすいと感じています。少しでも気になることがあれば気軽に聞きやすいですし、過度に気を遣うことなく働けてストレスも溜まりにくいです。

採用者へのメッセージ

ぜひ説明会や座談会などで職員さんの雰囲気を感じ取ってみてください。この雰囲気に合うなあと感じる方であれば、きっと入省後も心地よく働けるはずです。皆さんが関東農政局の新たな一員として入省される日を楽しみにしています！



課内打合せ



東京都中央卸売市場

私の仕事内容

経営改善に取り組む農業者等が、融資を受ける場合の金利の負担軽減を図るために必要な補助金を交付しています。また、各種作業の課内のとりまとめを行っています。

何ごともこつこつと
よりおか ゆき

依岡 由起

経営支援課 課長補佐
1990年度入省

現在の仕事の魅力

農業者等のみなさまの経営発展を金融という側面から支えていると感じられることです。

仕事をするうえで大切にしていること

- ・職場内やカウンターパートの方々と良好な関係を築けるように努めること。
- ・仕事の優先度などを考え、期限を守ること。
- ・仕事を一人で抱え込まないこと。
- ・ワークライフバランスでプライベートを充実させて健康を維持すること。



農地・農村から日本のビジョンを「形」にする

主な業務内容

- ・農業農村整備事業
- ・農山漁村及び都市農業の復興
- ・農村環境保全
- ・都市と農村の交流
- ・農地の確保

私の仕事内容

食料の供給、国土の保全等に重要な役割を持つ農地の確保について、農業的利用と非農業的利用との調整に関する業務を担当しています。担当者との打合せなどを通して、今ある農地を守りつつ他の土地利用にも支障をきたさないよう調整しています。

適正に土地利用を調整

すぎやま りょうが
杉山 遼河

農村計画課
土地利用計画係
2024年度入省



図面の作成

志望動機

祖父母が住む地域の農地が織りなす景色に感動し、農地のある風景を守る仕事がしたいと考えたことがきっかけです。自分の生まれ育った地域で、農業や農村の振興に直接関わる仕事ができるため、関東農政局を志望しました。

仕事を通して学んできたこと

複数人で作業することが多いため、進捗報告や相談など意思疎通を図ることの大切さを学びました。分からないことはすぐに上司へ相談するなど、一人で業務を抱え込まないように心がけています。



施工管理状況（現場監督）



地元現地説明会

私の仕事内容

農家の方々がより効率的で多様な営農ができるように、ほ場の大区画化を行う事業を担当しております。具体的には関東管内のほ場整備事業の予算調整・現場指導・事業管理を行っています。

仕事のやりがい

ほ場の基盤整備は、農家の方々の農地を大区画化し、用水路・排水路・道路を整備します。工事前は区画が小さく、水回りの悪いほ場を大区画化するために測量⇒設計⇒工事の順で行います。工事後に農家の方々から「立派な農地になったよ。ありがとう！！」と言われた時には感無量でした。

農地整備の精通者

おおた ちひろ
太田 千尋

農地整備課 課長補佐
2001年度入省



仕事をするうえで大切にしていること

- ・傾聴と感謝を忘れない⇒自分一人だけでは事業は達成できないものだから。
- ・WEBやメールだけでなく対面で相手の感情を感じながら会話する⇒相手の気持ちやチームワークを大事にしたいから。
- ・迅速な行動・判断⇒心細い時もあるけど、周りの人の時間を大切にしたいから積極果断に行動。

より確かな未来のために日本の“今”を調査する

主な業務内容

- ・経営状況等の調査
- ・米の豊凶予測、農畜産物生産量の調査
- ・農畜産物の生産コストの調査
- ・統計データの分析

私の仕事内容

農作物生産量調査を担当しています。管内の地域拠点から報告されるデータの精査、取りまとめが主な業務です。実際に生産現場に出向き、作物の生育状況の確認も行っています。



水稻作況調査（実測）

仕事のやりがい

当課で扱っている統計データや資料は、農林水産省における各種政策の基礎となるものなので、精査は慎重に行っています。自分が関わった資料が公表・活用されているところを見ると、報われた気持ちになります。

データで農政を支える

そうか

ようすけ

草加 洋輔

生産流通消費統計課
係員

2024年度入省

職場の雰囲気

入省当時は、統計業務には高度な専門性が要求されるというイメージを持っており、自分に務まるのか不安でした。実際に働いてみると、非常におおらかな方が多く、わからないことは何でも聞ける雰囲気もあり、知識を身につけながら着実に成長することができています。



水稻作況調査の現地研修



外部講師によるワークショップ

私の仕事内容

農業産出額※の統計データを作成するグループ長として指揮・監督を行っています。
※農業生産活動によって生み出された農産物を生産額として評価した統計

農政とデータの橋渡し

にしやま

なおし

西山 直支

経営・構造統計課
総括統計専門官
1987年度入省

仕事を通して学んできたこと

統計調査には農林漁家さんへ訪問して行う調査があります。入省当時、大変緊張したのを覚えています。諸先輩方が多様な話題を盛り込みながら丁寧に聞き取る姿勢などを学びました。調査方法の見直しで対面での調査は減っていますが、分かりやすく丁寧に聞き取るスキルは、どのような仕事でも必要だと思います。

仕事をするうえで大切にしていること

誰にでも元気に挨拶ができる、自分の考えを発言できる、報告・連絡・相談はその都度できるというのは、物事を円滑に進めるために必要なスキルの一つだと思います。組織で仕事をするうえで、まずは同僚や上司と良好なコミュニケーションを取れることは、いつの時代も大切なことだと思います。



都県拠点・国営事業所

長野県拠点 地方参事官室
いでがみ ひろたか
井手上 展大（2020年度入省）



仕事内容
県内の自治体や農業者等を訪れ、事業・制度情報の提供や意見交換を通じた地域の課題把握、課題解決に向けた相談業務などの「現場と農政を結ぶ業務」を行っています。

本局との違い
県拠点では現地に足を運ぶ機会が多いです。実際に現地を見て、生の声を聞き、地域のニーズや課題に合わせた事業や施策を紹介することは、県拠点ならではの業務だと思います。

千葉県拠点 地方参事官室
みやの まさや
宮野 正也（2020年度入省）



仕事内容
主に千葉県の県東地区における「現場と農政を結ぶ」業務を担当し、農業に関する課題や問題点を聴き取り「現場とともに解決する」ことを目指し、現場と農政の橋渡しを行っています。

本局との違い
長く千葉県の農政に携わり、県内の農業に関する情報に詳しい職員が多いので、県内の農林水産業の実情や問題点を深く知ることができます。



■ 詳しい情報は下記QRコードよりご確認ください

茨城県拠点	栃木県拠点	群馬県拠点	埼玉県拠点	千葉県拠点	
東京都拠点	神奈川県拠点	山梨県拠点	長野県拠点	静岡県拠点	国営事業所

印旛沼二期農業水利事業所 調査設計課
さとう ゆい
佐藤 唯衣（2023年度入省）



仕事内容
担当している工事では、当初想定していたよりも硬い地盤が見つかり、掘削を進めるのが困難になりました。円滑な工事の実施に向けて、問題に対する有効な工法の検討や現場状況に応じた対応ができるように努めています。

本局との違い
事業所への来訪者が多く、外部の方に事業概要や特徴を説明する機会が多くあります。対応していく中で事業の役割や地域との関係についてより深く知ることができます。

三方原用水二期農業水利事業所 用地課
たまき かずや
玉置 和弥（2021年度入省）



仕事内容
工事の際に必要な土地の取得や借地、支障となる工作物（電柱、電線等）の移設手続き、その他工事により生じた損失等の補償に係る契約・支払い等の業務を担当しております。

事業所の雰囲気
事業所はワンフロアに収まっており、他の課にも業務の相談がしやすい環境となっています。また、自由参加のソフトボールの練習やソフトテニスをする事で職員同士の交流を深めており、仲のいい職場です。

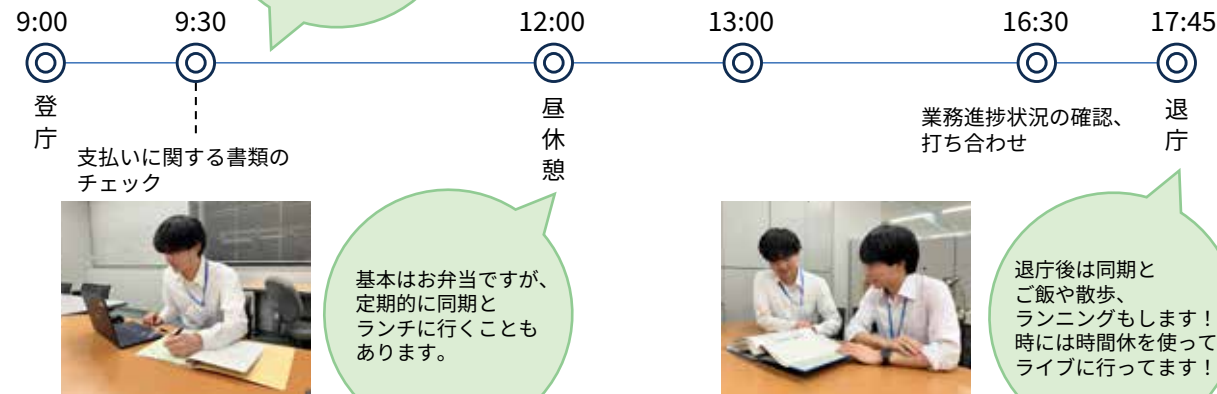
職員の1日

本局で働く若手職員、係長それぞれの1日を掲載！

わたなべ しおん
渡邊 詩音 2024年度入省
総務部会計課調達第1係員



1日のスケジュール



仕事内容

関東農政局全体の物品の調達業務を主に担当しています。契約している物品の調達、契約・支払に関する書類の確認、契約書類の作成などを行っています。また、物品の管理、売り払いや廃棄の業務にも携わっています。

休日の過ごし方

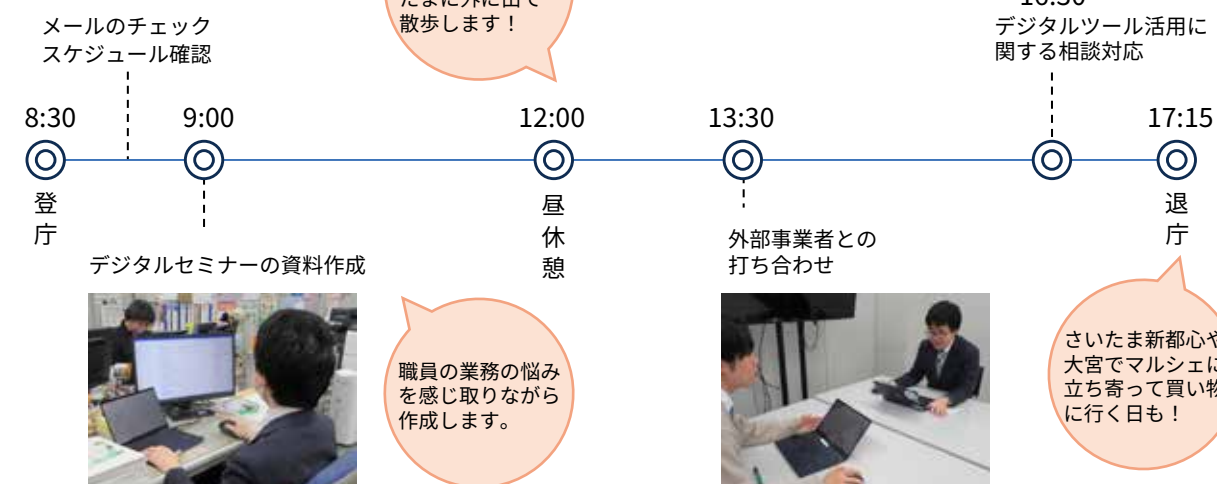
休日は外に出かけたり、美味しいごはんを食べてリフレッシュしています！
最近は、喫茶店とラーメン屋さん巡りがマイブームです。同期とライブ参戦やスポーツ観戦、年次休暇を取得して旅行にも行っています！！



かつろ たくみ
勝呂 匠 2017年度入省
企画調整室デジタル変革推進班
業務推進専門職（係長）



1日のスケジュール



仕事内容

日々新しくなっていくデジタルツールを、職員の皆さんに有効活用していただくために、セミナーや新たな取組などを企画・立案する業務です。デジタルツールの使い方に関する相談に乗ったり、時には自分たちでツールを作成したりもします。

休日の過ごし方

妻とよく散歩やサイクリングに出かけます。住んでいるところの近くに広大で綺麗な湿地があり、季節の花々も植えてあるため、妻と二人で眺めて散歩したり、近くで開催しているイベントに参加したりしています。



のだ えいじ
野田 英司 2024年度入省
生産部生産振興課
農産係長



1日のスケジュール



仕事内容

水田を活用した交付金業務を担当しています。様々な事業がある中で、各地域に出向き現場の方との意見交換を通して、その地域の特性に合った交付金の活用を推進しています。

休日の過ごし方

息子が最近陸上競技を始めたので、毎週土曜日に競技場へ送迎しています。待っている間にランニングをしてみると、自身の体力低下に愕然としてしまい、それ以来、毎週走るようにしています！
ただ、ランニング後の間食が習慣化しているので、現在はその食欲と戦っています。



ワークライフバランス (WLB)

Q 育児・介護等と仕事を両立するための支援制度について教えてください。

A 国家公務員には近年、働き方の多様化に向けた様々な支援制度が導入されています。当局でも、これらの支援制度を利用しつつ、育児・介護等と仕事を両立している職員が多くいます。

フレックスタイム制

期間を4週間ごとに区切り、総勤務時間は変えずに、1日の始業・終業時刻や1日の勤務時間を変えることができる制度です。全職員利用可能ですが、育児・介護をしている職員は、より柔軟な勤務時間の設定が可能です。

在宅勤務(テレワーク)

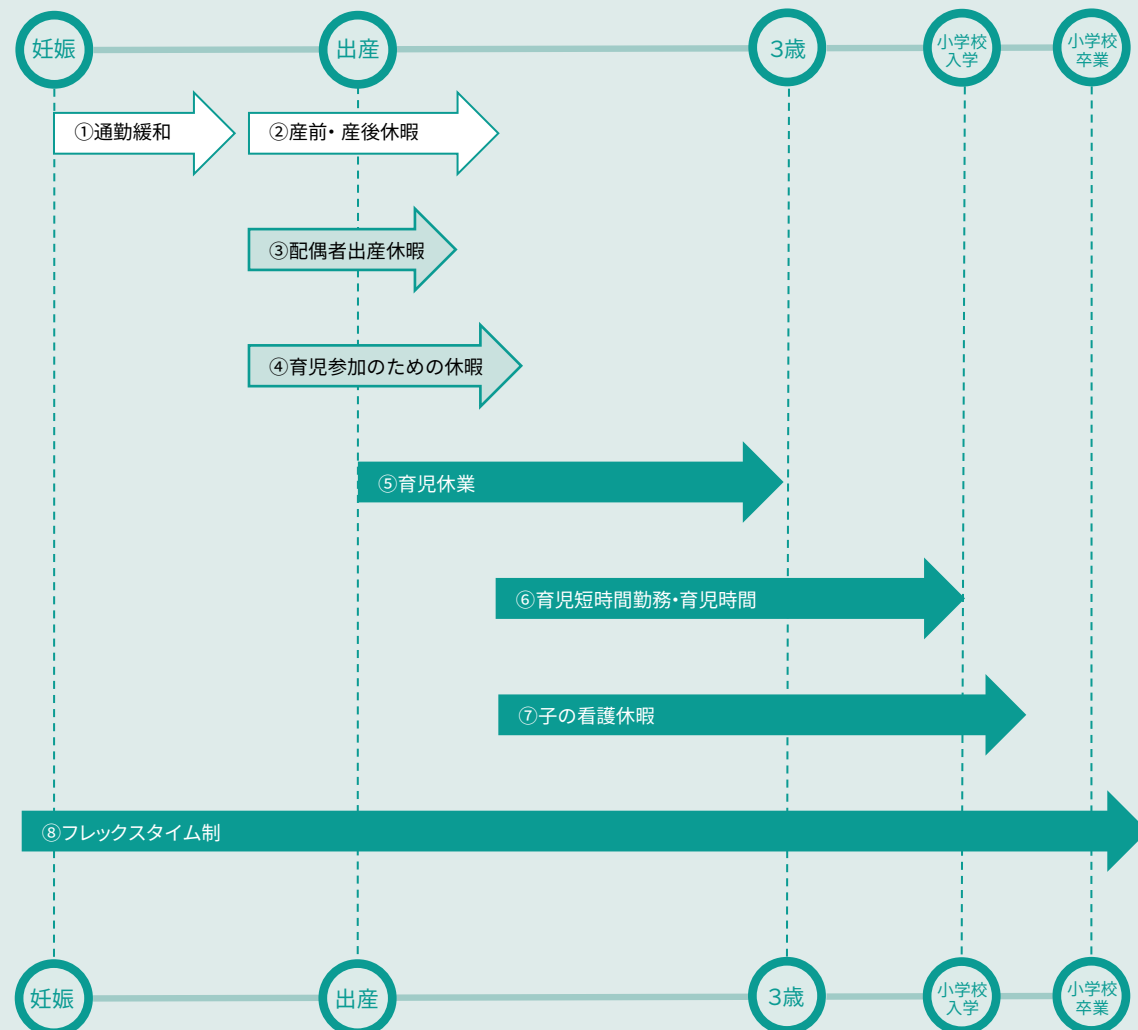
全職員利用可能ですが、特に育児・介護をしている職員の利用が増えています。

配偶者同行休業制度

配偶者が外国で勤務する場合などに、配偶者と外国で生活を共にするため、最長3年まで休業することができる制度です。

→ ……女性のみ → ……男性のみ → ……男女取得可能

主な育児支援制度



育児と仕事の両立支援

生活スタイルは人それぞれ
関東農政局では、様々な支援制度
で子育てを応援しています。

関東農政局の育児休業取得率は、
男女ともに100%！！



はせがわ ちなつ
長谷川 智捺
2016年度入省
総務部会計課

利用した制度
・育児休業
・休憩時間の短縮
・テレワーク

仕事内容

総務部会計課で歳出・決算係として、支払い等に係る業務を担当しています。繁忙期には毎日多くの支払がある中で、それぞれ期限があるのできちんと支払がされるように調整を行っています。

仕事と育児の両立

日頃から上司とコミュニケーションをとり、情報共有しておくことで急に休暇を取得した際にも業務が滞ることがないように気を付けています。平日は娘との時間を作れないことが多いですがテレワークを活用した日には移動時間がない分、少し早めにお迎えに行き、近くの公園で遊んだりしています。

職場の雰囲気

子どもの発熱等で突発的に休暇を取得せざるを得ないときも、早く取得させて頂いています。また、子育て中の先輩も多くいるので困ったときはアドバイスを頂き、とても働きやすい環境です。



ひはら しゅんすけ
日原 駿介
2018年度入省
利根川水系土地改良調査管理
事務所 庶務課経理第3係長

利用した制度
・配偶者の出産休暇
・男性の育児参加のための休暇
・育児休業

仕事内容

経理係長として、所内で職員が使用する物品や図書の調達や管理、官用車や庁舎建物の維持管理に関する業務発注等、幅広い仕事を経験させて頂いています。大変なこともありますが、その分やりがいも感じつつ、充実した日々を送っています。

仕事と育児の両立

自分の場合は、子どもが生まれたばかりなので、急に帰らなくてはいけないときもあります。その際に、スムーズに引継ぎができるよう、業務進捗表及びリストを作成し、業務の進捗状況を日頃から課内に共有しています。

職場の雰囲気

職場には育児を経験されてきた先輩方も多く、沢山気にかけてもらっています。また、農水省自体が、積極的に育児関係の休暇取得を推奨しているため、安心して制度を活用できます。職場内は風通しがよく、困ったことはどんな些細なことでも相談しやすく、働きやすい職場だと思います。



Q 採用までの流れはどうなっていますか？

- A
- STEP 1 国家公務員一般職第一次試験 6/1
第一次試験合格発表 6/25
 - STEP 2 官庁合同業務説明会・局内説明会
6月の間で随時開催予定
 - STEP 3 官庁訪問 7/2～7/8
 - STEP 4 国家公務員一般職第二次試験 7/9～7/25
最終合格発表 8/12
 - STEP 5 内定 10/1

POINT

受験する年度によってスケジュールが大きく異なる場合があります。詳しくは人事院のホームページをご確認ください。

Q 最近の採用実績を教えてください。 ※農業農村工学系については機械・電気・電子・情報を含む。

A

採用年度 試験区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
行政(うち女性)	16 (7)	11 (4)	15 (8)	17 (6)	25 (13)
農業農村工学系 (うち女性)	7 (4)	6 (2)	5 (2)	7 (2)	7 (4)
農業土木 (うち女性)	1 (1)	2 (0)	1 (0)	3 (0)	2 (1)

関東農政局採用 SNS

採用情報をInstagramで随時発信！
下記QRからフォローできます！！



インターンシップ

例年6月頃HPで案内開始！
下記QRからインターンシップの情報を確認！



インターンシップ

採用情報HP

今後の採用情報についてまとめています！
採用までの流れを掲載してます！



採用情報



BUZZ MAFF

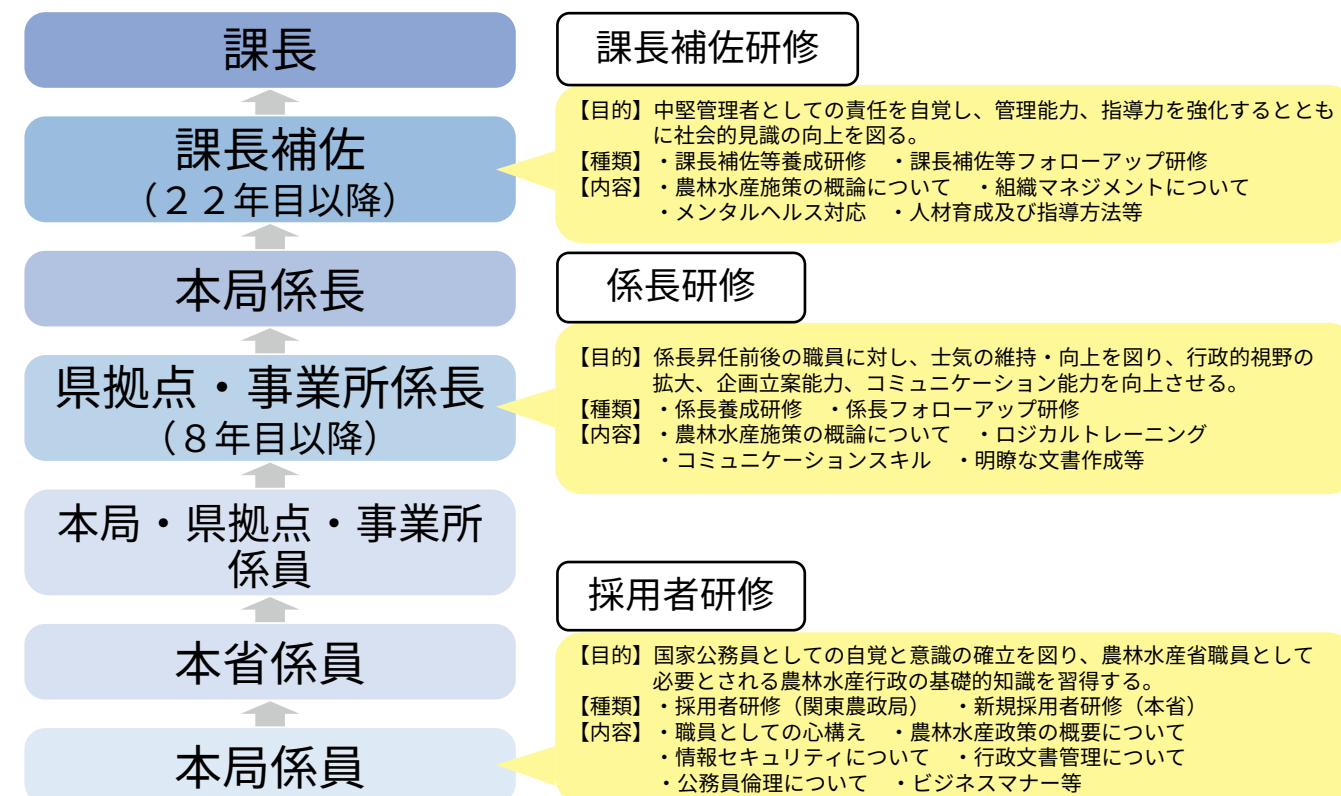
若手職員が情報を発信！
下記QRより動画を視聴できます！



BUZZ MAFF

キャリアパスと研修制度

さいたま新都心の本局に配属され、概ね2～3年ごとで、本省、拠点、事業所等に異動します。その間、内部管理業務、政策実施関連業務等を様々な学び、経験値を高め、係長、課長補佐、管理職へと成長していきます。



その他独自の研修もいっぱい！

農村派遣研修、語学研修、Excelなどの研修、実践技術研修等



オンラインで受講する研修も多数！

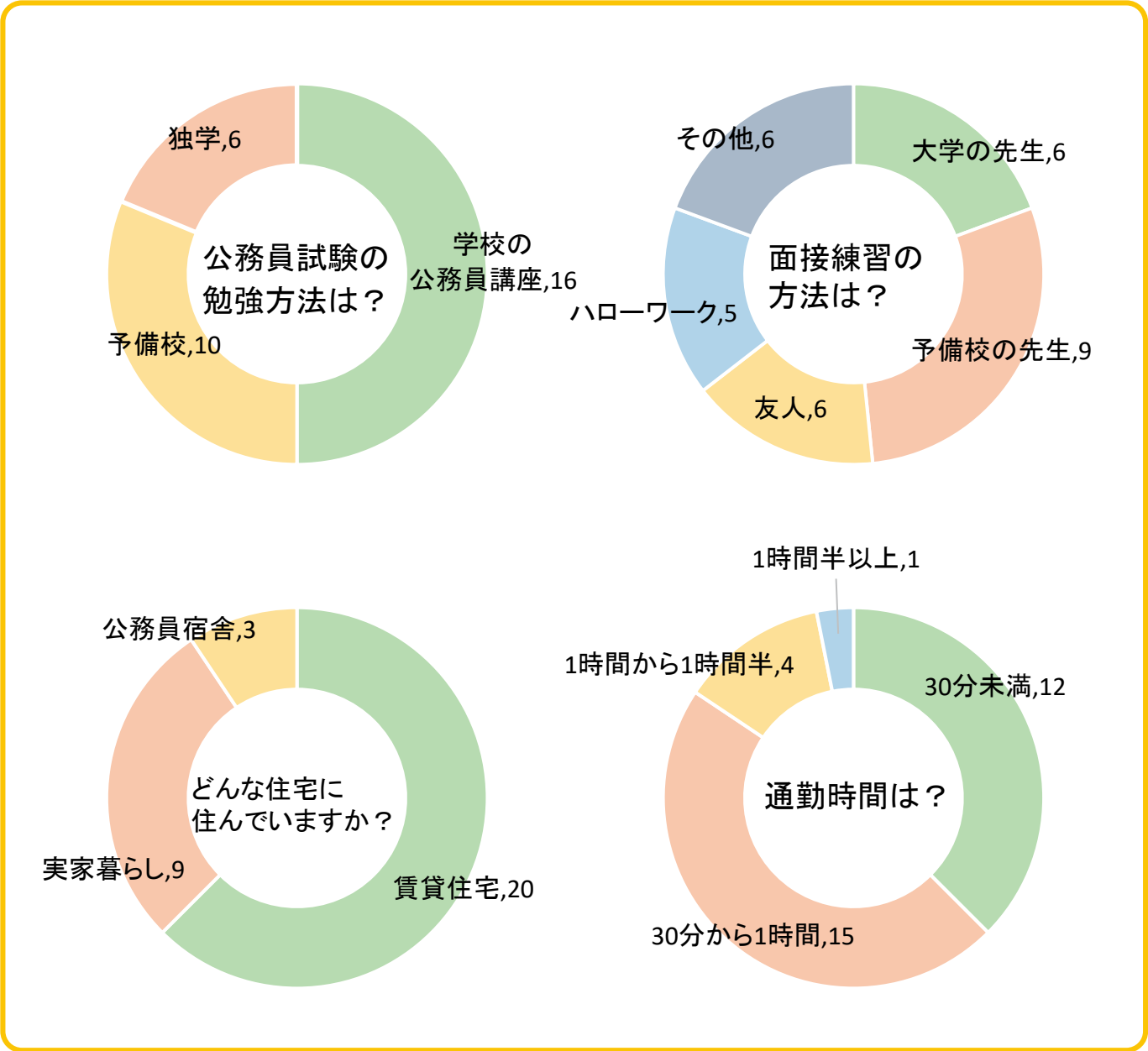
青空緑農隊

関東農政局の若手職員を育成する観点から、農政に携わる立場で農作業体験及び意見交換を行うことにより、現場を肌で感じ、業務に生かすことを目的に実施。地域の連携や有機農業の実践、新たな技術の導入など未来につながる持続可能な農業の実現に取り組む農業者等を訪問する。



若手職員に聞いてみた！

対象者：32人



関東農政局を志望した理由、決め手

- 生まれ育った関東地方を中心に、様々な視点から農業に貢献したい！と思ったから。
- 説明会に参加した際、職員の方がとても明るく雰囲気も良かったので、私もこの職場の一員になりたいと思ったから。
- 食に関する施策に携われることに魅力を感じたから。
- 現場から近い距離で農林水産省の業務に取り組みたかったから。

関東農政局の概要 Q&A

よくある質問の回答を簡単にまとめました。

- Q 給与について教えてください。**

A 採用当初の給与（令和7年4月1日時点）
一般職試験（大卒程度試験）採用者 250,800 円
一般職試験（高卒者試験）採用者 214,320 円
（さいたま市の地域手当を含む）
このほか住居手当、通勤手当、扶養手当など各種手当が支給され、ボーナスは年2回（6月・12月）支給されます。
- Q 勤務地・転勤について教えてください。**

A 採用時はさいたま新都心にある本局に配属され、その後本人の希望や適性を考慮し、定期的（2～3年程度毎）に異動があります。
また、農林水産省は、食料の生産から消費まで幅広い行政分野を担当していることから異動の機会も比較的多く、管内はもとより本省、各地方農政局（東北、北陸、東海、近畿、中国四国、九州）、農林水産省の他の機関との人事交流等活躍の場も開かれています。
- Q 勤務時間について教えてください。**

A

8：30～17：15
9：00～17：45
9：15～18：00

 東京都内・横浜市内及びさいたま新都心地域は、左記の3種類の勤務形態を選択して働くことができます。
- Q 休暇・休日について教えてください。**

A 休暇は、一年間に20日の年次休暇（4月1日採用の場合採用年は15日となります。それ以降、残日数は20日を限度として翌年に繰越が出来ます。）のほか、特別休暇（結婚休暇、夏季休暇、産前産後休暇など）があります。また、男性女性共に子どもが3歳に達するまで育児休業を取得できます。なお、完全週休2日制のほか、祝日・12月29日から翌年の1月3日までは休日となります。
- Q 共済制度（福利厚生）については？**

A 共済制度（民間の健康保険、厚生年金保険及び福祉事業。）は、本人及び扶養家族の医療費負担を援助する医療保険制度が完備され、住宅資金の貸付制度などがあります。
また、共済組合は全国に宿泊・保養施設を契約しており、職員をはじめご家族でも利用することができます。

この他にも知りたいことが沢山あると思います。
どんなことでも結構ですので、お気軽にご相談ください！

連絡先
関東農政局総務課
048-740-0009
令和7年度問い合わせ窓口

